

平成24年度当初予算の概要をお知らせします。

**総額 56億1千2百61万9千円**  
 (一般会計33億3千万円)

前年度比  
2.7%増

## まちの将来像に向けて、 〈飛躍型予算〉 を編成

第5次総合計画の計画初年度でありました平成23年度は、骨格的予算としてスタートしました。そして平成24年度は同計画の2年度目にあたり、まちの将来像に向けて着実な前進が求められます。

こうしたことから本年度は、計画に掲げる7つの基本目標を念頭に置きながら、各分野において目標の達成に向けた予算が編成されることを目指しました。

### ◆一般会計予算の概要

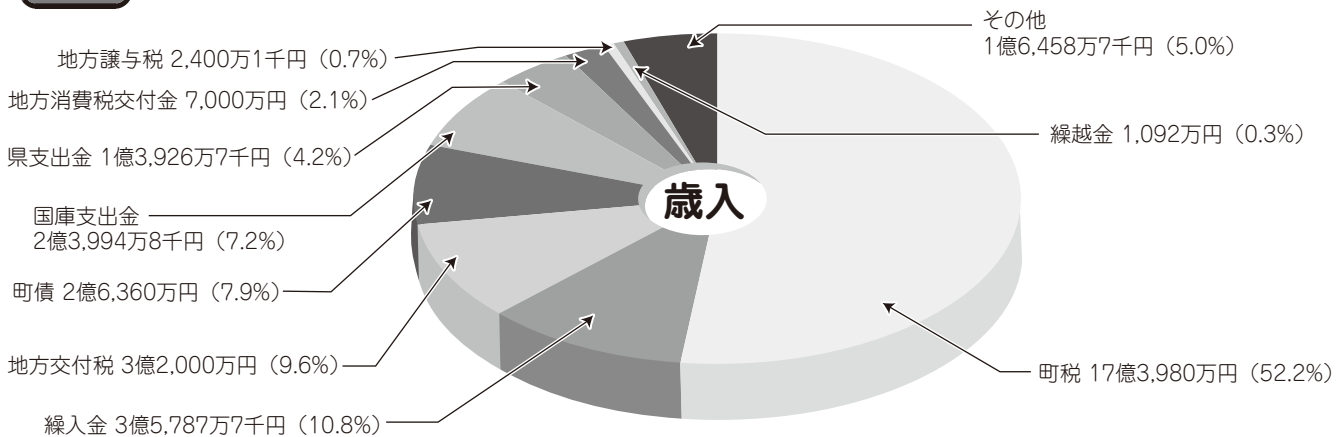
平成24年度の一般会計予算の歳入歳出総額は33億3千万円となり、前年度当初予算に対しては0.3%の微減ながらも、ほぼ前年度並みの予算となりました。

歳入においては、町税17億4千万円(対前年度当初+0.5%)、地方交付税及び臨時財政対策債5億7千万円(対前年度当初+9.6%)を計上するなど、総額では前年度並みを確保しています。

また歳出では、新たに創設する庁舎建設基金への積立金として1千万円(新規)、中学校修了前まで拡大する医療費の助成に5千6百万円(継続)、住宅リフォームの支援に6百万円(新規)、地域防災計画や避難所マップの見直しに7百万円(新規)、海拔表示札の設置に3百万円(新規)、小学校体育館・プールの建設に向けた用地関連経費に3百万円(新規)を計上しています。

このように本年度は、まちの将来像に向けた新規事業を各方面に施しており、人口1万人の達成を目前にした当町にとっては、飛躍型予算となっています。

### 歳入 33億3千万円( )は構成比



### 歳出 33億3千万円( )は構成比

